

もうひとつの歌川派?!

国芳年英朋 芳年英朋世

浮世絵から挿絵へ……

歌川派を継承した誇り高き絵師たち

2020
1.7. 火 3.29. 日

ギャラリートーク

- 1月18日 担当学芸員
- 2月9日 岩切信一郎 (美術史)
- 2月22日 日野原健司 (太田記念美術館 学芸員)
- 3月7日 朝日智雄 (明治・大正期口絵コレクター)

神保朋世

歌川豊春から始まる浮世絵界最大の派閥を「歌川派」といいます。豊春から豊国へ、そして国芳から芳年へと枝分かれし、さらに年方・清方・深水へと続く華やかな系譜がよく知られています。しかし、この他にも優れた歌川派の系譜が存在するのです！それが年英・英朋・朋世の系譜です。明治・大正・昭和の時代にそれぞれ活躍し、絶大な人気を得た彼らの類まれなる才能は、このまま忘れ去られるにはあまりに惜しいものがあります。市井の人々の支持を得て町絵師として生きた国芳や芳年の気骨は、むしろ、年英・英朋、朋世こそ、脈々と受け継がれていったと言えるでしょう。浮世絵から挿絵……歌川派を継承しているという誇りを胸に掲げ、挿絵の世界で大きく羽ばたきながらも、時の流れに埋もれてしまった絵師たち。知られざる「もうひとつの歌川派」が今、鮮やかに甦ります。また、本展では、生誕百四〇年を迎える鱗崎英朋の幻の日本画「焼あと」(明治三八年)も初公開いたします。



◆太田記念美術館 連携企画展◆

太田記念美術館(東京都渋谷区神宮前1-10-10)と連携企画展 鏡木清方と鱗崎英朋 近代文学を彩る口絵 朝日智雄コレクション 2020年2月15日(土)~3/22(日)

本展の半券を太田記念美術館の上記展覧会にてご提示いただくと100円割引でご覧いただけます。また、上記展覧会の半券を当館でご提示いただくと、本展を100円割引でご覧いただけます。半券1枚につき1名様1回限り有効。他割引との併用不可。

- ◆ 作品保護のため、一部展示替えを行います。前期:1/7(火)~2/2(日)中期:2/4(火)~3/1(日)後期:3/3(火)~3/29(日)◆
- ◆ 歌川国芳 / 画「頼朝阿闍梨 大江匡房」天保14年~弘化4年頃 国立国会図書館デジタルコレクション・月岡芳年 / 画「東京自衛十二ヵ月 六月 入谷の朝顔」明治13年・月岡芳年 / 画「新形三十六怪撰 源頼光土蜘蛛切(四)」(部分) 明治25年・国立国会図書館デジタルコレクション
- ◆ 神保朋世 / 画「那枝完二」作「挿絵役者」時事新報、昭和10年・右田年英 / 画「原宿口の海鏡に我富士鑑図長山少佐電報の題」明治37年・鱗崎英朋 / 画「白百合」月岡芳年 / 画「新形三十六怪撰 源頼光土蜘蛛切(四)」(部分) 明治25年



東京メトロ千代田線(根津駅)or
南北線(東大前駅)共に徒歩7分
JR上野駅公園口・しのぼろ口より
徒歩20分(東京大学 弥生門斜め前)
* 駐車場はございませんので、
お車でお越しはご遠慮ください。

弥生美術館
Yayoi Museum
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-3
Tel. 03-3812-0012
<http://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

休館日 月曜日
* ただし1/13、2/24(月祝)は開館、翌1/14、2/25(火)は休館
開館時間 午前10時~午後5時(最終入館午後4時半まで)
入館料 一般900円/大・高生800円/中・小生400円
* 竹久夢二美術館と2館併せてご覧いただけます。
* 高島華育の常設ルームもご覧いただけます。